（別紙4（2））

事業所名　グループホームあかり(各務原苑)

作成日：　令和3年3月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変や事故発生時に備え、その時々の対応を勉強会や消防署による救命講習などで身につけているが、大事に至らない為には日頃から何をしていかなければならないか、事故や体調不良に至らない為の気づきが今一つ十分ではない。スタッフ全員で改めて確認していかなけれ	1人一人の日常の様子を把握し、状態変化に早く気づき対応しよう。職員全員が対応できるよう	スタッフ同士の申し送りや日常のコミュニケーションの中で、状態変化に早く気付き対策を講ずる。対策をスタッフ全員が共有し十分に実行できる様指導する。特に新人スタッフには、細かく指導をし確認する。	12ヶ月
2	3	地域包括との地域会議があり、困難事例に対してグループホームとして協力出来る事があるのではいかと話し合ったことがある。その後、コロナ禍で実際には実行できなかったがもう少し具体的に検討し進めて行けたのではないだろうか。	地域の方々にとって一番近くにあるホームとして、住人の方が生活していて困った時など、力になれる事は何か、具体的に協力出来る事を提案していこう。	地域会議の後、ホームに事例を持ち帰り、スタッフとも話し合いをした上で、ホームとして出来る事を提案していく。地域包括の方と話し合って決めて行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。